

証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の状況

1. 特別目的事業体 (SPE s)

(単位：億円)

	時価	含み損益	実現損益
特別目的事業体 (SPE s)	0	—	▲2
A B C P	—	—	—
S I V※	0	—	▲2
その他	—	—	—

※S I Vは1銘柄 (円建外債、CCC格) で時価55百万円。主な裏付資産は欧米の金融機関の社債・CDSおよび証券化商品。

2. 債務担保証券 (CDO)

(単位：億円)

	時価	含み損益	実現損益
債務担保証券 (CDO)	0	▲0	—
C D O (メザニン)	0	▲0	—
うちサブプライム関連※	0	▲0	—
C L O	—	—	—
C B O	—	—	—
その他	—	—	—

※C D Oは1銘柄 (円建外債、A格) で時価70百万円で含み損益▲20百万円。裏付資産のうち50%がサブプライムR M B S。

3. その他のサブプライム・A I t-Aエクスポージャー

(単位：億円)

	時価	含み損益	実現損益
その他のサブプライム・A I t-Aエクスポージャー	—	—	—

4. 商業用不動産担保証券 (C M B S)

(単位：億円)

	時価		含み損益	実現損益
		(参考) 平成20年3月末		
商業用不動産担保証券 (C M B S) ※	106	136	▲0	—
国内	106	136	▲0	—

※C M B Sは大半が国内の円建債券、一部が円建買入金銭債権。

なお、平成20年3月末からの時価の減少は、主に償還(29億円)に伴う簿価の減少によるもの。

5. レバレッジド・ファイナンス

(単位：億円)

	時価		含み損益	実現損益
		(参考) 平成20年3月末		
レバレッジド・ファイナンス	—	—	—	—

【合計 (1~5の証券化商品)】

(単位：億円)

	時価	含み損益	実現損益
合計	107	▲1	▲2
うちサブプライム関連	0	▲0	—

6. その他

①住宅ローン担保証券（RMBS）《住宅金融支援機構債券・住宅金融公庫債券（時価合計 689億円）を除く》

- ・時価 942億円（含み損益 ▲2億円）
- ・裏付資産は、すべて国内の民間金融機関（メガバンク中心）の住宅ローン
- ・格付は、約90%がAAAで約10%がAA（金額ベース）

②クレジットリンクローン

- ・貸付残高 623億円
- ・主な裏付資産は、欧米の企業向けの複数債権
- ・格付は、約60%がAAAで約40%がAA（金額ベース）で、信用状況に特段の懸念はない。

③クレジットリンク債

- ・時価 19億円（含み損益 ▲0億円）
- ・裏付資産は、国内企業向け債権
- ・格付けは、AAA（金額ベース）

④ABS

- ・時価 21億円（含み損益 ▲0億円）
- ・裏付資産は、国内の金銭債権
- ・格付は、大半がAAA（金額ベース）

⑤ヘッジファンド

- ・時価 584億円（含み損益 ▲1億円）
- ・主な投資先は、米国
- ・分散投資によりリスクを軽減したファンド・オブ・ファンズが中心

【サブプライム関連商品への投資について】

①～④につきましては、サブプライム関連商品を含んでおりません。

⑤ヘッジファンドにつきましては、運用会社への調査を通じてファンド・オブ・ファンズの中の一部のファンドにおいてサブプライム関連商品への投資を確認しておりますが、平成20年6月末基準の投資額は買いポジション約4億円、売りポジション約5億円であり、決算への影響は限定的です。